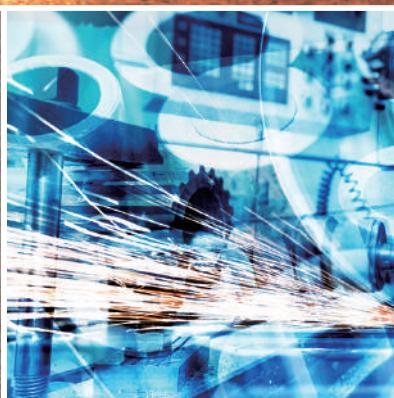




よこはま市工連

No.93



目次

新年のごあいさつ.....	1
賀詞交歓会 170名超が参加 すぐれたアイディア提案者を表彰.....	2
令和8年度横浜市予算への要望書を提出.....	3
TICAD9で横浜市からの記念品に採用.....	4
交錯する橋梁と大トンネル 横環南線で建設進む.....	5
工場内にある別メーカーの機器をワンチームに.....	6
地域工業会だより.....	7
写真で綴る2025年（令和7年）.....	19
市工連からの今後の主なご案内.....	20
横浜市からのお知らせ.....	21
協賛企業広告.....	22

編集・発行

一般社団法人横浜市工業会連合会
〒231-0023 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル2階
TEL. 045-671-7051 FAX. 045-671-7321
URL : <https://www.y-shikouren.or.jp>



QR コード読み取り

発刊日
令和8年1月31日

デザイン・印刷
有限会社双葉印刷所



新年のごあいさつ

一般社団法人 横浜市工業会連合会
会長 加藤 卓郎

令和8年の年頭にあたり謹んでご挨拶申し上げます。

当会は昨年設立40周年を記念し祝賀会を催し多くの方にご参加頂きました。本年4月より42年目を迎えますが、この間、関係行政機関を始め様々な方々にご支援頂きましたことに改めて深く感謝申し上げます。

昨年の当会は、2月のテクニカルショウヨコハマ2025にはじまり、8月のGREEN × EXPO 2027開催支援各種団体連絡会への参加、10月に横浜市予算に対する要望書の提出、11月には日産スタジアムでの大都市青年経営者交流研究大会や横浜環状南線工事現場見学会を行ったほか、各地域工業会等でも様々な活動が行われ多忙な一年でした。

一方、米国の関税措置や円安、原料高と消費者物価高、賃上げや労働者不足等により、製造業・ものづくり企業には大変厳しい年もありました。

令和8年の干支は丙午（ひのえうま）で、勢いとエネルギーに満ち活動的な年と言われております。ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックにつづき、3月には2026 ワールドベースボールクラシックが開かれるなど、日本中を熱狂させる活躍が見られることでしょう。

我々も日々のビジネスを通じて、横浜を、そして日本を盛り立てまいりましょう。

皆様のご健勝と、本年が価値あるものになりますようご祈念申し上げます。



令和8年の年頭にあたって

一般社団法人 横浜市工業会連合会 名誉会長
横浜市長 山中 竹春

あけましておめでとうございます。皆様が新たな年を迎えたことを、心よりお喜び申し上げます。

横浜市では、市民の皆様の「安心・安全」と横浜の持続的な「成長・発展」を力強く前進させるため、2026年を初年度とする新たな中期計画を策定しています。市民の皆様の実感を評価の軸として、市民・事業者の皆様の声をしっかりとお聴きし、施策を確実に進めてまいります。

防災・減災対策や身近なインフラ施設の安全対策、防犯など安心・安全な暮らしを守る取組を進めるとともに、未来への投資として子育て支援や教育の充実に引き続き力を入れてまいります。臨港パークから山下公園、山下ふ頭へとつながる約5キロを世界に誇れる水際線に磨き上げるとともに、都心部・臨海部、郊外部のまちづくりを加速させます。また、生産・消費・再資源化のあらゆるステージで「サーキュラー」の取組を進め、循環型社会を目指してまいります。

「GREEN × EXPO 2027」の開催まで約1年2か月。ホストシティとして全力で準備を進め、皆様と共に万博を創り上げ、環境との共生、循環型社会への大きなうねりを創り出してまいります。

令和8年は、これまで以上に市民・事業者の皆様の実感を大切に、人にやさしく、世界を魅了するまちの実現に向けて力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

賀詞交歓会 170名超が参加 すぐれたアイディア提案者を表彰

1月7日（水）に横浜市工業会連合会主催の賀詞交歓会を開催し、各地域工業会の会員とご来賓で170名以上に参加頂きました。

会長の加藤卓郎の開会ご挨拶では、ものづくりの基本は「何ができるか」であり、人や会社、地域や都市は「何ができるのか」だと語り、個々の企業や企業連携で、ものづくりを進めていきたいとしました。



当団体の名誉会長である山中竹春市長からは、昨年の横浜10大ニュースで、「次の万博は横浜！大阪・関西万博から『GREEN×EXPO 2027』へバトンタッチ」が1位になったことを挙げ、多くの方に来場いただき経済発展の契機にしたいと話されました。



ご来賓の渋谷健横浜市会議長からは、市内企業の技術連携が深まっており、2月開催のテクニカルショウヨコハマが更なる技術交流の場になることへの期待等、祝辞を頂戴しました。



乾杯は（公財）横浜企業経営支援財団の小林英二理事長で、財団設立30周年を迎えることと、財団が進める脱炭素経営の取組に市工連会員企業から約140社が参画していることへの謝辞が述べられました。

交歓会では、4社6名の方をすぐれたアイディア提案者として表彰しました。



受賞された株吉岡精工の東城有起氏にお話を伺ったところ、製品開発の起点はお客様のご要望。金属加工が中心でセラミックは専門外でしたので、試行錯誤を重ね、製品化に5年を要したことです。

中締めを神奈川工業会会长でもある桐ヶ谷修幸副会长が行いました。本年6月1日に神奈川工業会の80周年記念式典を行うので、皆様に来ていただきたいと呼びかけられました。

企業名	所属 氏名	アイディア名
荒木工業株式会社	工場次長 手賀 司	ガス抜き容器用キャップ
海洋電子工業株式会社	技術部設計2課 角谷 暁	目標情報用 XML ファイル自動生成ソフトウェア
	第1整備部整備1課 野村 勇介 吉良 千亜紀	衛星通信装置 駆動架台の分解・組立作業における専用治具制作
竹澤工業株式会社	製造・工務グループ 富岡 慶	コマ製作によるプレス機送り調整作業の効率化
株式会社吉岡精工	技術部 東城 有起	HoVaC ポーラスチャックの無機接合工法

令和8年度 横浜市予算への要望書を提出

市工連では昨年10月29日（水）に、令和8年度の横浜市の予算編成に向けて、市内の産業振興を図るための政策提言及び要望をまとめ、要望書を市長に提出しました。

（要望の全文については市工連のホームページをご覧ください。<https://www.y-shikouren.or.jp/wp/news/topics/9587.html>）



加藤会長から山中市長へ要望書を提出

加藤会長からは、中小企業の厳しい現状を踏まえ、経営支援や人材確保、安心して働く環境づくりなど各施策の充実を訴えました。また、GREEN×EXPO 2027を契機に、市内企業が脱炭素やDX、医療・福祉や都市インフラなど、今後の成長分野で活躍できるよう方針付けし、魅力ある都市づくりを進めるようお願いしました。

山中市長からは、昨年10月に新たな融資制度を設置し事業者の資金繰りを支えていること、企業のDXを支えるために、設備投資への支援に加えデジタル人材の育成講座や専門家による伴走支援なども展開しているが、これで十分だとは考えていないので、引き続き、市工連から意見をいただきながら、丁寧な制度を作っていくことを応じました。

重点要望は、①DX、IoT導入やカーボンニュートラル（脱炭素化）の取組の推進など中小企業の経営支援、②販路拡大として各種認定・認証制度が連携した企業ブランド力を高める取組の推進、③外国人材受入れを含む多様な人材の活用など9項目で一般要望と合わせて56項目。



予算要望手交式に参加した地域工業会会長と横浜市長他

◆ 会員情報交換 ◆

TEL 045-341-3244
横浜市南区南太田4丁目7-11

LED照明設置工事 空調設備工事 給湯設備設置(エコキュート)
太陽光設置工事 蓄電池設置工事 BEMS / HEMS工事
EVコンセント設置工事 屋根葺替・塗装工事

株式会社アースコム

QRコード
会社情報は
こちら

TICAD9で横浜市からの記念品に採用

■強みの技術はロストワックス鋳造

株式会社武杉製作所は、1968年の設立以来、金属加工や精密鋳造を得意としており、鶴見区工業会に属しています。

特に、ロストワックス鋳造を得意技術としており、近年では、樹脂の3Dプリンターを活用することで金型を製作せずに複雑な形状の鋳造を可能にするなど、革新的な取り組みも行っています。

■コロナ禍を契機にTICAD 9の記念品が



チュニジア首相に贈呈

同社が製作した特製水筒が山中市長から贈られました。

昨年のテクニカルショウヨコハマに、横浜青年経営者会の一員として出展。製品が横浜市の担当者の目にとまったことなどから採用に結びつきました。

もともと、鉄道車両や電気設備の部品製造などを得意としていますが、コロナ禍を契機に、社員の中で、機器の部品だけではなく製品が作りたいという意見から、作るなら酒器を手掛けてみたいという話に盛り上がり、タンブラーづくりが始まりました。

取扱実績が豊富なチタンには、軽くて高い強度があります。また、熱伝導率が低く、人が金属アレルギーを起こしにくい特性も備え、「器」にするにはうってつけであるものの、それゆえ加工が難しいと言われています。

これまで難度の高い製品づくりを行ってきた企業文化がタンブラーづくりにも生かされました。タンブラーは二重真空構造になっており、冷たいお酒は美味しい飲み頃が長続きしそうです。

■美しい発色に向け試行錯誤

酸化チタンによる被膜は下地の金属の種類や状態により発色が異なることが知られており、この特性を生かすべく試作が始まりました。

美しい光沢には下地づくりがポイント。下地を磨き上げ、砂を吹き付けるブラスト処理が素材の表面に凹凸を作ることにより、独特の風合いが生み出されます。

また、被膜加工する際に使用する薬液や加工時の電圧によって、幅広な色調を生み出すことも可能になりました。

一般の方向け商品の開発は社内の活性化にも寄与しています。



あなたのお好みの色は？



蒼 (sou)

現在、青色系の蒼 (sou) と赤色系の美桜 (mio) の2種類のタンブラーを販売しており、近日、黒色系のものも発売予定です。

アフリカの各国代表への記念品が、ペットボトル製の容器を使い捨てにする習慣に一石を投じるとともに、横浜を思い出す一品になったのではないか。どうでしょうか。



主力商品の1つ
分電盤の金物と笠原成晃社長

■取材先

株式会社武杉製作所

鶴見区東寺尾6-34-13

交錯する橋梁と大トンネル 横環南線で建設進む

■横浜南西部から東名高速が近くなる

2025年11月20日に行った見学会には各地域工業会加入の企業から22名が参加。横浜市や国交省、NEXCO東日本の方々からお話を伺いました。

高速横浜環状南線は、横浜横須賀道路の釜利谷ジャンクション（JCT）と国道1号線を結ぶもので、延長は約8.9km。インターチェンジ（IC）は、戸塚（仮称）、栄（仮称）及び公田（仮称）に設置される予定です。

横浜中心部の交通混雑の緩和や市南部方面から東名高速や中央道等を利用しやすくなりそうです。



よこかんみなみHPから

■沿道への環境配慮などから7割はトンネル

区間の約7割がトンネル構造で残り多くが橋梁部となっているのは、道路勾配を緩やかにするとともに、地形の変化を最小限にすることで自然を壊さないように心がけているため。

工事は、密集した住宅地内と隣接して進めることから周辺環境に配慮しながら進められています。

■最高地点は地上から約33m

栄IC・JCT（仮称）は藤沢方向から接続する横浜湘南道路との結節点となり、戸塚方面や朝比奈方面への接続と、一般道と各方面への出入口となるため、5層の構造となります。最も高い場所は地上から約33mで、これは10階建てのビルに相当する高さです。

栄インター・ジャンクション（仮称）



よこかんみなみHPから

■トンネルの掘削幅は5車線分で29m

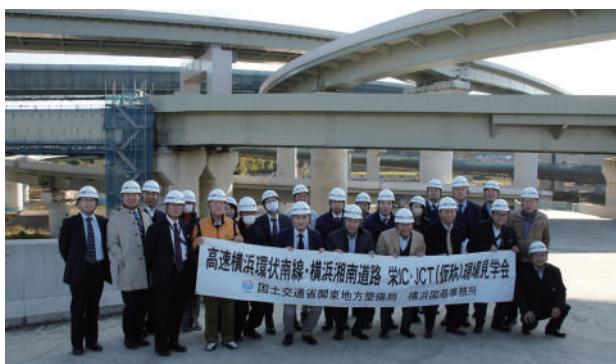
釜利谷・庄戸トンネルは、横浜横須賀道路と結節する釜利谷JCTに近接しており、分合流部を1つの大きなトンネル内にもつ構造です。一般的な2車線の高速道路の場合、掘削する幅が約13mであるのに対し、この工事では、本線3車線、分岐線2車線があるため、掘削幅が29mもあります。



大型ダンプが小さく見えます

■早期の完成に期待

完成時には、一日に約5.6万台の利用が見込まれており、この地域で常態化している渋滞緩和や環境負荷の低減が期待できそうです。



工場内にある別メーカーの機器を ワンチームに

■世の中にはないものを作りたい

(株)アナザーウェアはIoTとAI、ビッグデータ解析を中心とするみなと工業会の会員です。「アナザー」は、もう1つ世の中にはないものを作ることから命名。ロゴマークも船の帆の形が取り入れられています。

若い社員にも、責任あるポストに挑戦が失敗しても昇級させると、鈴木晶社長付けて育てていく方針です。



■射出成型機と周辺機器を一体のシステムに

プラスチック製品を製造する射出成型機を制御するシステム（EUROMAP Gateway以下、EG）が、2021年度の横浜市中小企業新技術・新製品開発促進助成事業に採択されました。

射出成型機は、成型する大きさや素材等で得意とするメーカーが異なり、制御システムや機器から得られるデータの保存形式もまちまち。複数の機器を併用する企業などから、機器間の一体運用を望む声がありました。

EGの導入により室温等の周辺環境を踏まえた機器制御が可能になるだけではなく、万一、不良品が出た際には、その時点データの振り返りが可能となり、原因解明も容易になります。

■展示会出展がシステム開発の契機

開発の起点はIIFES（オートメーションと計測の先端技術総合展）への出展。

事業部長の山浦輝和氏が、ソフトウェアとハード分野の連携を模索し訪れたブースで、プラスチック成形に関する標準規格である「EUROMAP」への対応を問われ、思わず「対応可能です」と応じたことが始まりでした。後年開催の同展示会で『EUROMAPやってます』と打ち出したところ連携先が広がり、開発後の販路開拓にもつながりました。

横浜市が助成を決めてくれたことは社内の開発を後押ししてくれたと山浦氏は振り返ります。



また、これ開発で「ノー」とは言わない？！山浦氏を契機に他の助成制度の活用も行うようになり、クライアントにも制度のご紹介が可能となりました。

■システム導入によるメリット

導入企業からは、生産ラインを止めた際に復旧までの時間が3割削減できた、収集データを自動保存でき工数削減に加えデータの改ざん防止につながるなどの声が出ています。

■今後は医療や半導体分野にも

現在、展開しているシステムは、市に採択されたものから機能を向上させ、射出成型機以外にも対応機器を広げています。



EGの後継システム
小さいけど、多様な生産ラインを制御

鈴木社長は、金属加工業が集積する燕三条地域の企業や大学と連携した取組など、金属加工の分野への進出が始まっていると語ります。

医療、半導体関連の大手企業などから引き合いもあり、今後は、農水産業やスマートシティのプラットフォーム構築を目指しているとのことでした。

■取材先

(株)アナザーウェア

神奈川区鶴屋町2-21-8 第一安田ビル6F

■ 地域工業会だより



立川会長

鶴見区工業会

(鶴見区)



平野事務局長

【令和7年 新春賀詞交換会】

1月15日(水)17:30～ @ホテルプラム 103人



【懇談会】

2月21日(金)16時～講演／18時～懇親会
「企業を守るBCPセミナー」 講師:長島孝善氏



【通常総会・優良工業従事者等表彰式・懇親会】

5月16日(金)16:30～ @ホテルプラム101人



【鶴見 繼栄塾】

9月3日,24日,10月8日,22日(水)17:30～
講師:小池浩二氏 @鶴見中央コミュニティハウス



【ボウリング大会】

10月7日(火)18:45～ @川崎グランドボウル
選手参加:78人

団体優勝:(株)吉岡精工チーム



【令和8年度横浜市予算編成に向けた要望書提出】

10月20日(月)立川会長・石井副会長から渋谷区長に



【施設見学研修】

- (1)幌延深地層研究センター (10月25・26日)
- (2)横浜信金事務センター、日産スタジアム(11月11日)





【令和7年賀詞交歓会】

1月23日にホテルプラムで開催し、新年を寿ぐとともに、新入会員企業の紹介も行うなど、終始活気ある中の歓談となりました。



【令和7年度総会】

6月24日に総会を開催し、令和6年度決算、令和7年度の予算案、理事・監事の改選、会長の選任の承認等を行うとともに、懇親会も開催しました。



【ゴルフ大会】

恒例のゴルフ大会を5月と11月に開催しました。今年は春、秋ともに場所を変えて、新たなコースでラウンドを楽しみました。ゴルフ日和に恵まれ、参加者も楽しいひと時を満喫することができました。



神奈川工業会

(神奈川区)



【区民まつり】

10月12日に開催された「区民まつり」に出店しました。小学生以下の子どもたちを対象にストラックアウトを開催！参加賞は神奈川区内の福祉事業所と協働で作った神奈川区のキャラクター「かめ太郎」の焼印入りマドレーヌやかめ太郎のクッキーを、bingo賞は会員企業からの協賛品をさしあげました！大行列のできる人気ブースで充実の1日でした！



【従業員も交えた交流会】

10月に「秋風と焼肉の夕べ」と称し、バーベキューパーティーを開催しました。会員企業の従業員も交え昨年の2倍、約130名の参加があり、大いに盛り上がった会となりました。



■ 地域工業会だより



加藤会長

みなと工業会

(西区・中区)



菊地事務局長

【バイスタンダー研修会】7月2日(水) 25名

横浜信用金庫会議室にて、横浜防火防災協会山田裕之専務理事をゲストに「バイスタンダー（一時救命処置）役割と心のケア」と題して開催。



【経済局との意見交換】7月30日(水) 11名

株ダイイチ本社会議室にて、経済局3名、当会8名が出席。当会より中小企業振興策等7項目を提起し2時間に亘り意見交換を行う。



【納涼セミナー＆パーティー】8月5日(火) 47名

ホテル・ノットにて、東京都長寿センター研究所研究副部長 村岡洋史氏をゲストに「人生100年の生き方～元気に生きる健康の秘訣～」と題して開催。



【見学会】10月2日(木) 24名

海上自衛隊横須賀地方総監部に赴き、基地の全容、護衛艦「いかづち」の艦内を見学。



【経営者セミナー＆忘年会】12月4日(木) 52名

ホテル・ノットにて、マスク等で活躍の東京大学先端技術科学センター准教授小泉悠氏をゲストに「今、世界で起きていること～中国・ロシア・北朝鮮と日本の安全保障」と題して開催。



【令和7年度の朝食会】(374回～380回まで)

場 所 HOTEL THE KNOT YOKOHAMA

時 間 8時15分～9時15分

【第374回朝食会】4月16日(火) 39名

テーマ 「横浜市令和7年度予算の概要と経済局
重点施策について」

講 師 経済局ものづくり支援課長 大友 靖子氏



【第375回朝食会】5月20日(火) 41名

テーマ 「経営者間の意見・情報交換」

【第376回朝食会】6月18日(火) 41名

テーマ 「『経営雑感』横浜と共に」

講 師 川本工業㈱代表取締役社長 川本 守彦氏



【第377回朝食会】7月15日(火) 49名

テーマ 「『生成AI chat GPTはどこ迄進化するのか
～生成AI chatGPT企業における具体的活用～」

講 師 横浜国立大学大学院 環境情報研究院

社会環境と情報部門教授 森 辰則氏

【第378回朝食会】9月16日(火) 48名

テーマ 「省力化・生産性向上につながるDX

～企業における実践と具体的取組事例～

講 師 (株)アナザーウエア代表取締役 鈴木 晶氏



【第379回朝食会】10月15日(火) 48名

テーマ 「我が国の経済安全保障について」

講 師 法務省公安調査庁横浜公安調査事務所長

【第380回朝食会】11月16日(火) 52名

テーマ 「心の回復6つの習慣、交流分析を使って自分自身を知るPart2

～自分の性格を知り経営に生かす～」

講 師 労働者健康安全機構 横浜労災病院

労働者メンタルヘルスセンター長 山本 義春氏



南事業会

(南区)

写真のQRコードを読み込めば、南事業会のホームページ上に掲載している活動報告ページをご覧頂けます。写真もたくさん掲載していますのでどうぞお楽しみください。

令和7年賀詞交歓会 2025/1/17

令和7年南事業会賀詞交歓会

A photograph showing a group of people gathered in a room for a New Year's greeting reception. A man in a suit stands at a podium, speaking into a microphone. A QR code is visible in the bottom left corner.

上大岡の京急百貨店10階バンケットルームにて開催。今年も南区長・高澤和義様をはじめ、地元の議員団や多くのご来賓の皆様にご列席賜りました。

横浜清陵高校へ試合球を寄贈 2025/3/5

A photograph showing a man in a suit holding a box containing several baseballs, smiling. He is standing in front of a group of people seated at tables.

地域貢献活動の一環として、第97回選抜高等学校野球大会に21世紀枠での出場が決定した神奈川県立横浜清陵高校を訪問し、激励の言葉とボールを贈りました。

第二回みなみ桜まつり模擬店出店 2025/3/22-23

A group of people wearing bright green shirts are posing together in front of a stall at an outdoor event. A QR code is visible in the bottom left corner.

「第二回みなみ桜まつり」が蒔田公園にて開催。会員の社員やご家族と一緒に、模擬店でポップコーンと飲み物の販売を行いました。大人から子供たちまで地域の皆さんに楽しんで頂きました。

令和7年度 第43回通常総会&懇親会 2025/5/30

A collage of three photos: a speaker at a podium, a view of the conference room with many people seated at tables, and a group of people standing together in a hallway.

上大岡駅直結のウイリング横浜にて開催。総会は山本会長を議長として進行し、審議事項および報告事項を含め全ての議案について円滑に審議が進められました。

経営セミナー「ChatGPT 入門勉強会」 2025/7/22

A photograph of a seminar room where a speaker is giving a presentation to an audience seated at long tables. A QR code is visible in the bottom left corner.

講師は(株)フューチャーコンパスの長谷川元彦様で当会の会員です。参加者自身のスマホを利用して話題のAIについて体感し、学び多く有意義な時間でした。

会員交流会 暑気払い懇談会 2025/7/22

A group of people are gathered around tables in a restaurant setting, engaged in conversation and eating. A QR code is visible in the bottom left corner.

南区にあるお好み焼き「宴や」で開催。鉄板を囲みながら、会員交流を楽しみ暑い夏を乗り切りました。

工場見学ツアー 昭和精工株式会社様 2025/11/14

金沢区の昭和精工株式会社様の工場を見学させて頂きました。先進的な素晴らしい技術と、人の力が支えるものづくりの現場に、感動しました。

■ 地域工業会だより



稲村会長

港南区工業会

(港南区)



志澤事務局長

港南区工業会令和7年活動報告

【令和7年賀詞交歓会】

1月21日（火）ローズホテル横浜にて開催



【春季懇親旅行】

3月1日（土）横須賀三浦方面への日帰り旅行を開催



【第44回通常総会・優良工業従事者表彰式】

5月23日（金）ウィリング横浜にて開催



【屋形船夕涼み会】

7月11日（金）昨年に引き続き開催



【ボウリング大会と懇親会】

3月14日（金）第67回大会

9月19日（金）第68回大会



【AEDと救命救急講習会】

11月21日（金）港南消防署より3名の方が講師として来られ24名の参加で実施



【宮ヶ瀬大クリスマスツリー見学会】

12月12日（金）宮ヶ瀬湖の高さ30メートルを超えるクリスマスツリーや、湖畔を彩るイルミネーションを堪能



【ゴルフコンペ】

3月、5月、10月、11月の計4回開催



横浜西部工業会

(保土ヶ谷区・旭区・瀬谷区)



【令和7年度工業団体役員・有料工業従事者表彰】



5月15日(木)、モンテファーレ(天王町)において、主催者である栗原横浜西部工業会会长及び山岸瀬谷区長をお招きして、令和7年度工業団体役員・優良工業従事者表彰式が行われ、14名が表彰されました。

山岸瀬谷区長



山岸瀬谷区長及び栗原会長より表彰状交付



表彰式集合写真

【令和7年度第26回通常総会・懇親会】

総会は机上の議案配布資料に基づき、事務局説明があり議長より決議を図ったところ、議案は異議なく拍手多数で承認されました。



5月15日(木)、於: 天王町モンテファーレ

【経営者セミナーを開催】



野中栄一様



会長 栗原敏郎

横浜商工会議所西部支部との共催で、経営者セミナーを10月2日(木)午後3時から、JA横浜二俣川支店会議室において開催しました(参加者29名)。

セミナーは、冒頭、栗原会長からセミナー開催の趣旨及びテーマを交えてのご挨拶があり、続いて司会者(事務局)より講師紹介をして、講演に移りました。講師は横浜商工会議所から紹介のあった(株)ナーツの野中栄一様です。



横浜商工会議所
犬飼 西部支部長

【防衛省・市ヶ谷記念館等訪問】

10月30日(木)午前8:30~11:30まで、東京市ヶ谷地区に所在する防衛省の庁舎や極東国際軍事裁判(東京裁判)の法廷となった大講堂などを移設・復元した市ヶ谷記念館を見学してまいりました。



市ヶ谷記念館外観と内部

■ 地域工業会だより



長谷川会長

磯子事業会

(磯子区)



斎藤事務局長

【令和7年度通常総会】

令和7年5月29日（木）(株)IHI横浜事業所内にて開催。総会後は「磯子区役所の防災への取組」等の講演後懇親会を開催いたしました。



【行政懇談会】

8月29日（金）経済局と磯子区役所の今年度の事業内容の説明をうかがいました。



【磯子まつり】

9月28日（日）磯子区役所周辺で第49回磯子まつりが開催され当会も例年同様ブースを出して会員企業の協力をいただきノベルティ等の配布を行いました。



【横浜マラソン沿道清掃】



【事業人のつどい】

11月4日（火）(株)IHI横浜事業所内にて開催。会長表彰・磯子区スポーツ協会への賛助金贈呈後南極観測船しらせの副長小坂氏に「しらせの5ヶ月のミッション」と題して講演いただきました。講演後懇親会を開催。



【施設見学会】

11月19日（水）横浜市庁内の横浜市議会場を見学





一般社団法人 横浜金沢産業連絡協議会

(金沢区)



■基本情報

団体名	一般社団法人横浜金沢産業連絡協議会
代表者	会長 横山雅行
所在地	神奈川県横浜市金沢区福浦1-5-2 横浜市金沢産業振興センター2F
電話	045-781-1131
設立	平成8年10月

■協議会の目的等

協議会は、当産業団地に立地する企業が、相互の連携を密接に図るとともに英知を結集して団地産業の振興・発展等、会員企業従業員の福利厚生の充実を図ることを目的しています。



また、記載(右記)以外にも、横浜市地域まちづくりルールを認定(土地使用協定)され、当地域の操業環境等維持に努めています。

■協議会会員のメリット

横浜市・区役所等の各行政機関との繋がりによる、事業施策、経営・技術等行政からの指導・助言が受けられ、経営に必要な情報提供を受けられます。

(例)台風襲来による被災企業への迅速なる復興支援、また職域接種の実施、企業(異業種)連携からの新ビジネスの苗床

横浜市工業会連合会の会員として、ビジネスに関連した情報提供やセミナー講習会の事業参加が出来ます。

■年間の事業等

(注1) 5つの委員会：総務、福利厚生、産業政策、交通、環境安全衛生

1月	賀詞交歓会	…PIAだより発行
2月	テクニカルショウ	…各委員会 (注1)
3月	三役会・理事会	
4月	桜観会 新入社員研修会	…従業員調査(調査・集計)
5月	決算・監査(監事)	
6月	三役会・理事会	
7・8月	総会	…会費請求(請求)
9月		
10月	PIAフェスタ準備等 (実行委員会)	…PIAだより発行
11月	テニス大会 企業等防犯連絡協議会	
12月	PIAフェスタ (2日間) 環境美化活動(一斉清掃) 防災合同訓練会 忘年会	

*月初配付物の実施(行政等からの情報提供含)



■ 地域工業会だより



横浜市金沢団地協同組合 (金沢区)



横浜市金沢団地協同組合では、「心豊かな明るい公害のない団地造り」をスローガンに様々な活動を実施しております。

【第6回組合BBQ大会開催】

令和7年7月25日（金）18時から「鳥浜公園」において、組合主催第6回バーベキュー大会を開催しました。猛暑の夏の夕方、午後6時にBBQ会場となった鳥浜公園へ、仕事を終えた21社の従業員172人が集まりました。榎本理事長の乾杯によりBBQ大会が始まり、笑い声やカラオケの歌声が工業団地に響き渡りました。今回も、食材が高騰する中で多くの企業からの寄付により、例年以上の盛大なBBQ大会が実施できました。



組合第6回BBQ大会

【組合研修（神田川周遊クルージング）】

立冬の令和7年11月7日(金)日本橋川～神田川～隅田川の研修が行われました。研修参加者20人は鳥浜町から貸切りバスで出発、午後から日本橋防災船着場からクルージングへ出港しました。

「日本橋川」では外堀の石垣を見ながら江戸時代の土木技術に驚き、「神田川」では人工の渓谷(仙台濠)に架かる「お茶ノ水橋」「聖橋」を見上げながら風景を楽しみ、「隅田川」では150mを超える大きい橋やスカイツリーを望みながら川を下りました。90分の船旅は、大変に貴重で楽しい研修でした。



隅田川

日本橋

【工業団地内企業を紹介する学生取材】

LINKAI横浜金沢で操業する企業の魅力を認識して紹介するため、金沢区内の横浜市立大学及び関東学院大学の学生が企業を訪問し、業務内容や働く人々を直接取材しました。今年は当組合から2社が参加し、学生の取材に対応していただきました。



10月9日株式会社神奈川保健事業社



11月4日海洋電子工業株式会社

【環境美化活動の取り組み】

環境美化活動の一環として取り組んでいる「バス通り花壇活動」は、今年で20年目となり、月1回の「鳥浜町一斉清掃」も11年目となりました。

工業団地はゴミの不法投棄が多く、これらを防止するための活動を継続しています。

バス通り花壇活動は、6月19日に1632本の「ジニア」を、11月20日に2640本の「よく咲くすみれ」と「ノースポール」が組合から配布され、約1kmの鳥浜町バス通り沿道の160か所の花壇へ組合企業の従業員により植栽されました。

一斉清掃は、金沢土木及び横浜市資源循環局に協力していただき、花壇活動は、「横浜市ものづくり魅力向上助成金」を活用して活動を継続しております。



夏のバス通り花壇活動（ジニア1632本）



11月12日鳥浜町一斉清掃

90リットル袋64個集積



一般社団法人 横浜北工業会

(港北区・緑区・青葉区・都筑区)



【令和7年度事業】

会員間の交流を重視した事業推進

国際的な政情不安及び円安に伴う原材料の高騰、人手不足と生産コストの増大など、依然、経営影響は厳しさを増していますので、会員間の交流を深め、連携の強化に努めています。

【団体としての意思決定】

1. 令和6年度事業及び会計監査：監事

令和7年4月15日 北工業会事務局

2. 第1回正副会長会及び第1回理事会

令和7年5月12日 ソシア21

① 令和6年度事業報告及び決算

② 令和7年度事業計画及び予算案

3. 第65回定期総会及び表彰式・懇親会

令和7年5月30日 ソシア21

出席会員155社（出席会員43 委任状

122社／全会員数211社：73%）

① 令和6年度事業報告及び決算報告

② 令和7年事業計画及び予算



(総会 会場風景)

引き続き、市長・会長表彰式・懇親会を開催

(横浜市長表彰：優良工業事業所1社、団体役員9人 会長表彰4社7名)

(総会懇親会参加者110名：議員24、官公庁16、友誼団体18、会員52) 着席型で開催。会員参加者増加、落ち着いて話ができると好評でした。



(懇親会 会場風景)

4. 第2回理事会

令和7年8月28日 ソシア21

(出席理事23名／34名 監事2名)

① 新入会員の承認（5社）

② 職員の退職慰労金を検討審議

5. 第3回理事会

令和7年11月19日 新横浜グレイスホテル

(出席理事22名／34名 監事2名)

① 新入会員1社の承認

② 令和8年新年賀詞交換会の開催検討

③ 事務局体制について

④ 事務所移転について

⑤ 事業の中間振返りと収支状況

【ランチョンミーティング】

4月：「中小企業の支援策と活用を考える」(20名)

5月：「中小企業の現状と元気企業の事例」(15名)

6月：「年金先細り時代の老後資金を考える」(9名)

7月：「AIの活用と事例」(10名)

9月：「脱炭素化の取り組みと支援策」(13名)

9月：「50代社員のライフキャリア研修」(5名)

10月：「若手人材の求める会社を考える」(19名)

11月：「生成AIを活用した経営計画」(10名)

12月：「経営者を救うOSを学ぶ」(12名)

2月：「障害者との共生」(予定)

3月：「共同受注を学ぶ」(予定)

【特別セミナー】(有料)

英語塾：隔週木曜日18：30 (10月～1年間)

【交流事業】

① 女性経営者の集い：(7月、10月、2月開催)

② 従業員ボウリング大会(40名：10月18日)

③ 北杜市企業交流会：AGC京浜センター見学

(11月17日：北杜市10名、北工13名、経済局4名)

④ 令和8年賀詞交換会 (1月29日)

⑤ 新入会員と役員との交流 (3月)

⑥ 港北、都筑、緑、青葉4警察署との連携 (3月)

■ 地域工業会だより



黒田会長

戸塚泉栄工業会

(戸塚区・泉区・栄区)



宮下事務局長

《新年のごあいさつ》

皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年の定時総会において、新たな委員会の導入を確認し取り組みを進めております。本年も当工業会のスローガン「モノづくりから ヒトづくり マチづくり そして 未来づくり」を実践し活動を進めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

会長 黒田 憲一

= 令和7年の活動をご報告致します =

【賀詞交歓会（2/25）】

会員企業、
ゲスト総勢
163名の出席のもと、戸塚区総合庁舎にて開催、
新年の挨拶を交わしながら懇親を深める事が出来ました。



【BCPセミナー&EV試乗体験会（2/6）】

日産神奈川販売㈱・日産自動車㈱・損保ジャパン㈱3社様による、BCP取組に関する講演並びに自然災害時のリスク対策、停電時の電源確保の手段としてEV車の試乗を行い認識を深めました。

【戸塚ものづくり自慢展（2/28～3/1）】



戸塚区ものづくり自慢展を「戸塚区役所」及び「戸塚区消費生活推進委員の会」との主催により開催、

会員企業11社が出展、実演も行い、地域の皆様に、ものづくりの魅力を紹介、延べ1,400名の来場があり、会場では柏尾川桜並木保全・再生取組の募金活動も実施、多くの募金を頂きました。

【定時総会・優良工業従事者表彰式（5/16）】

第42回定時総会を開催し活動報告、計画等を初め、委員会制度の導入を承認、優良工業表彰



(市長表彰6名、工業会会长表彰10名)を表彰、総会終了後来賓の皆様も含め総勢135名の出席のもと懇親会を開催、交友の輪を広めました。

【戸塚継栄塾（全4回）】

マイスター・コンサルタンツ株式会社小池代表を講師に迎え、全4回（経営基盤力、人材基盤力、組織仕事力、未来突破力）をテーマに勉強会を開催、改めて経営の技術を学びました。



【BBQ PARTY（6/7）】

会員相互間の交友を更に深め活動の活性化につなげようとの思いで、BBQ PARTYを開催しました。ご家族も含め、45名の参加のもと楽しいひと時を過ごし、英気を養いました。

【第6回懇親ゴルフコンペ（7/5）】

大秦野カントリークラブにて5組（17名）参加のもとで開催、交友を深めました。

【地域活性化情報交換会

第22回（9/2）・第23回（11/25）】

第22回栄区役所、第23回戸塚区役所を会場に、行政・企業・NPOの垣根を超えた異業種の方々と会員企業との懇親を深め、盛会裏に開催されました。第23回では、スケールメリット委員会より、取り組みの報告、今後の取り組みの紹介を行いました。





横浜青年経営者会

【第 59 回大都市青年経営者交流研究大会横浜大会】11月 7 日（金）～8日（土）



全国から 7 つの青年経営者団体が一同に集う「大都市青年経営者交流研究大会」を 9 年ぶりに横浜で開催しました。「We Go ! We Rise !～ともに未来へ～」のスローガンのもと、約 250 名の参加者が交流と研鑽を深めました。日産スタジアムにて式典、記念講演を行い、式典では、小泉進次郎防衛大臣からのビデオメッセージや、山中市長からお祝いの言葉を頂きました。



式典：山中市長 お祝いの言葉

記念講演では、「挑戦し続ける力～サッカーと経営に共通するチームづくりの本質～」というテーマで横浜 FC シニアアドバイザーの奥寺康彦氏、横浜 FC CRO の内田智也氏にご講演頂きました。



記念講演： 左 奥寺氏、右 内田氏

その後、各都市対抗リレーや懇親会、二日目のエキスカーションにて各都市の青年経営者が交流し、よりよい未来に向かって共に歩み、共に高みを目指す仲間としての絆を深めました。

【その他事業】

「人が辞めない会社の作り方」、「NTTe-city Labo見学会」の二回の定例会と、「家族親睦会」、「現役会員・OB会員交流会」を開催し、各会で確かな学びと交流を産み、参加者からも高い満足と反響を頂きました。

■写真で綴る2025年(令和7年)

市工連行事の一部を写真付きで紹介します



設立40周年記念式典祝賀会
1月30日
ロイヤルホールヨコハマ



テクニカルショウヨコハマ2025
(第46回工業技術見本市)
2月5日～2月7日



新入社員合同研修
4月3日～4日
帆船日本丸及び訓練センター



出前講座・工場見学
5月28日
株式会社佐々木鉄工所
県立東部総合職業技術校



学校と企業の就職に関する懇談会
6月10日
横浜産貿ホール（マリネリア）



第一回 定例総会
6月25日
ロイヤルホールヨコハマ



出前講座・工場見学
9月25日
日本貿易印刷株式会社
県立横須賀南高校



「外国人の採用・登用」セミナー
11月19日
講師：熊井亮介氏、高橋恵介氏



出前講座・工場見学
11月26日
三宝精機工業株式会社
県立東部総合職業技術校

表紙ページ写真説明

上段左1枚目 三宝精機株式会社 工場見学より
上段左3枚目 大都市青年経営者交流研究大会記念品
上段右1枚目 高速横浜環状南線見学会 集合写真

下段左1枚目
下段左2枚目
下段右1枚目

鶴見区工業会 ボーリング大会
株式会社武杉製作所 チタンボトル
戸塚泉栄工業会 地域活性化情報交換会

市工連からの今後の主なご案内

いずれもご案内は、市工連メルマガや市工連ホームページで行います。

「新入社員合同研修会」・ 「新入社員等フォローアップ研修」

「新入社員合同研修会」は、毎年4月初旬に中小企業の新入社員対象に合同研修を行います。帆船日本丸において1泊2日で開催し、日本丸の海洋教室と社会人マナー等を学ぶ講習、集団行動では同年代他社の新入社員との交流があります。

また、毎年2月に新入社員等対象に入社から今までを振り返るフォローアップ研修を開催しています。

「出前講座・工場見学」へのご協力

市工連では工業高校をはじめとする就職希望の高校生等に対して「出前講座・工場見学」を開催しています。ご協力いただける企業様は市工連までご連絡をお願いいたします。

学校と企業の就職に関する懇談会

企業の人事担当者と高校等の進路指導担当教員との懇談の場で、毎年6月に開催しています。

「技能検定試験」の受検手数料補助

市工連では「技能士」となるための、技能検定の受検費用を負担した市工連会員企業に対し、受検手数料や受験対策講習料を補助します。（申請受付開始：毎年10月～※補助額に達次第締切、補助金交付は毎年3月下旬）

「テクニカルショウヨコハマ横浜ものづくりゾーン」 の出展企業募集

テクニカルショウヨコ2027（第48回工業技術見本市）は令和9年2月3日(木)から5日(金)開催です。市内中小企業を対象とした「横浜ものづくりゾーン」の出展企業を募集しています。

市工連ホームページ

<https://www.y-shikouren.or.jp/>



市工連メールマガジン

<https://forms.gle/iYZH44HdCgttCfpB9>

新佳機材株式会社

SHINKOU KIZAI CO.,LTD

障害者相談支援事業所 彩 設置運営法人



シリコン塗布装置

代表取締役 橋爪 重信
ホームページ <https://www.shinkouk.com/>

事業内容

- FA/搬送ライン
- 各種自動機及び合理化装置
- 取付式（原反台に）塗布装置
- ロール式シリコン塗布装置
- 現状回復・内装工事
- 移設工事
- テナントリーシング
- 上記に伴うコンサルタント事業



自立型塗布装置

〒234-0056 横浜市港南区野庭町688-4 TEL 045-845-3892 FAX 045-844-2517

横浜市からのお知らせ

■GREEN×EXPO 2027への参加メニューをご用意しています！

GREEN×EXPO 2027は、圧倒的な花と緑で皆様をお迎えするとともに、私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した、環境と共生し市民の皆様と共にくる、「環共」をテーマとする日本で初めての国際博覧会です。GREEN×EXPO 2027への企業・団体の皆様のご参加をお待ちしております。

<開催概要>

名 称:2027年国際園芸博覧会

正式略称:GREEN×EXPO 2027

テー マ:幸せを創る明日の風景

開 催 者:GREEN×EXPO 協会

((公社)2027年国際園芸博覧会協会)

開催期間:2027年3月19日(金)~9月26日(日)

開催場所:神奈川県横浜市・旧上瀬谷通信施設

博覧会区域:約100ha(内、会場区域80ha)

ク ラ ス:A1(最上位)クラス(AIPH承認+BIE認定)

『GREEN × EXPO 2027に参加する』

企業・団体の皆様のご参加にあたり、
メニューをご用意しています。

GREEN×EXPO 協会
公式サイト



GREEN
×
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」

©Expo 2027

■脱炭素取組宣言事業所、増えています！

横浜市では、市内事業者の皆様の脱炭素化のスタート段階として、身近な省エネ活動を含めて事業者が自ら脱炭素化に取り組んでいることを本市のWebサイト上で宣言する“脱炭素取組宣言制度”を創設しています。すでに7,000を超える事業所の皆様に宣言いただいております。補助金の情報提供など、宣言を行うことによる様々なメリットもご用意しております。

■宣言後に何から始めるかお悩みのあなたへ

脱炭素化の取組について、何をすればいいか、お悩みではないですか？

横浜市は、公益財団法人横浜企業経営支援財団(通称:IDEC横浜)と連携し、事業所を訪問しての脱炭素化支援を行っています。事業所のCO2排出量を見える化することで、脱炭素化への第一歩を踏み出してみませんか？

宣言は横浜市HPから
(※所要時間3~5分程度)



訪問支援の申込は
IDEC横浜HPから



脱炭素化は気候変動の緩和と
持続可能な未来の実現に不可欠です。

横浜市では、事業者の皆様を対象にした
脱炭素取組宣言がスタートしました。
脱炭素化の取組を宣言しませんか？



CO₂
YOKOHAMA
脱炭素取組宣言

City of YOKOHAMA

【お問い合わせ先】

(脱炭素取組宣言・訪問支援について)

横浜市経済局 中小企業振興課 TEL:045-671-4236 Mail:ke-sengen@city.yokohama.lg.jp

スピードと几帳面

私たちは七分野の専門性とプロの誇りをもって、横浜市優良工事請負事業者の名に恥じぬ品質を追求し、お客様満足度 No.1を目指します。



KIRIGAYA CORPORATION
 桐ヶ谷工業所



本社 : 〒221-0044 横浜市神奈川区東神奈川2-49-16
TEL:045-461-0471 / HP: <http://www.kirigaya-eng.co.jp/>
川崎事業所 : 〒210-0869 川崎市川崎区扇島1-1 JFE構内
ベトナム支社 : ベトナム ハノイ ディスカバリー コンプレックスタワー17F

(株)マック

作業服・安全靴・鳶衣料・工具は横浜の
マックにご用命ください！

平日5時半から開店！マックだから安心！
2店舗で営業中



【本店】(年中無休)

横浜市南区吉野町 2-4-2
☎ 045-315-2120
月～土・祝 5:30 ~ 20:00
日曜日 9:00 ~ 17:00



【港南店】(土曜定休)

横浜市港南区日野中央2-3-10
☎ 045-847-0951
平日 5:30 ~ 20:00
日・祝 9:00 ~ 17:00

物価高
の時代

従業員の生活をより豊かにする福利厚生制度

お得!

簡単!

楽しい! 全国で!



活用しませんか?



お得なサービス満載!

※一例・イメージ



全国で使える福利厚生サービス

「ベネフィット・ステーション」が無料で利用可能!

※一部除く

ホテルレストラン
食事券が無料で
当たった!

家族旅行が
10,000円
お得に!

「Netflix 0 13% ポイント還元
さらに最大3,000円相当プレゼント



普段買い物に行く
スーパーのギフト券が
割引に!



牛丼屋が
毎回割引に!



子供の入学祝いで
5,000円貢った



映画が毎回
500円引に!



サービス詳細はHPより

ハマふれんど 検索

会費一人
500
円/月
(経費計上可・不課税)

新規
加入募集中!
採用
強化にも!

従業員の皆様がもっと笑顔になれる環境づくりをお手伝いします。



横浜市内従業員300名以下の企業・団体が加入できる福利厚生制度「ハマふれんど」は

現在、約4,350社(団体)77,300名が加入中!(令和7年11月時点)

〈事業所単位でご加入いただき、従業員とその家族が様々な福利厚生サービスをご利用いただけます。〉

お問合せ・資料請求

ハマふれんど事務室(横浜市勤労者福祉共済)

TEL: 045-662-4435 (平日 8:45~17:15 年末年始除く)

〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7 横浜市技能文化会館5F

詳しい資料請求
はこちらから

